

記者発表（配付）資料

令和7年1月27日

所属部課	局 長	課 長	担 当	連絡先
萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課	植村 正	小野 彰彦	小谷 勝則	0838-25-3511

件 名	第40回萩市役所ロビーコンサートの開催について ～お昼休みの市役所ロビーで憩いのひとときを～
-----	--

市民の皆さんに親しみやすい明るい市役所の雰囲気づくりと、市民の文化意識の高揚を図ることを目的に、お昼休みの時間帯を利用した市役所ロビーコンサートを定期的を開催しています。

今回は、林^{はやし}吉夫^{よしお}さんによるジャズピアノの演奏をお届けしますので、お知らせします。

記

- 1 開催日時 令和7年2月5日（水） 午後12時15分～45分
- 2 会 場 萩市役所ロビー（入場無料）
- 3 ジャンル ジャズピアノ
- 4 出演者 林^{はやし}吉夫^{よしお}



【林^{はやし}吉夫^{よしお}プロフィール】

萩市出身。初めてピアノに触れたのは高校2年、当時の音楽教諭に勧められた事が始まり。その後、ピアノに魅せられ、誰の師事を受けることなく独学で鍵盤をたたき続ける。

大学在学時、渋谷の喫茶店でジャズのリズムに衝撃を受け、知り合ったジャズバンドのメンバーに入り、関東一円にあった米軍キャンプを巡回し演奏を続ける。28歳の時、父の事業承継のため帰萩、その後今日まで毎朝1時間ピアノに向かって鍵盤をたたき続けている。

- 5 曲 目 (1) 'Tis Autumn
(2) Summertime
(3) Blue Monk ほか
※曲目は、変更となる場合があります。

- 6 次回日程 3月5日（水）
（予定）本田 彩香 様、西村 裕子 様、（ジャンル：チェロ、ピアノ演奏）
※出演者が変更となる、場合があります。



記者発表資料

令和7年1月28日

部 課 名	部 長	課 長	課長補佐	担 当	連 絡 先
萩市商工観光部観光課	村田 卓二	上田 知由	上利 寿博	白井 暢	0838-25-3139

件 名	毛利輝元公没後400年事業実行委員会設立会議の開催について ～毛利輝元公の偉業を後世へ～
-----	---

毛利輝元公は、1604年に萩開府して以降20年の長きにわたり萩藩の基礎固めと藩の繁栄にご尽力されました。

本年は、毛利輝元公の没後400年の節目の年となります。

このことから、毛利輝元公の偉業を追慕し、萩の誇りとしてこれを顕彰し、併せて郷土文化の発展に寄与することを目的とした記念事業を展開するため、毛利輝元公没後400年事業実行委員会を設立します。

ついては、下記のとおり設立会議を開催しますのでお知らせします。

1. 日 時

令和7年1月29日（水）午前11時～

2. 場 所

萩・明倫学舎3号館 2階 交流室（大）

3. 議 事

実行委員会の名称及び規約（案）について

毛利輝元公没後400年事業実行委員会設立趣意

毛利輝元公は、1604年に徳川幕府より萩、指月山に築城することを承認され、萩城を居城と定められました。嫡男の秀就公に家督を譲り、すでに隠退の身ではありましたが、秀就公は幼少であるうえに江戸の藩邸に滞在していたため、輝元公が藩政を指揮し、萩藩の基礎固めと藩の繁栄に尽力されました。

輝元公が萩に開府して以降260年余り、萩は毛利36万石の城下町として発展し、幕末期には近代日本の夜明けを告げた人々を輩出する明治維新胎動の地ともなりました。

萩市は、萩城下町や松下村塾など、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の5つの構成資産や文化財施設、歴史的な町並みを随所に保存し、まちじゅう博物館として全国に名声をはせております。これはひとえに、輝元公の萩開府があったからこそと存じます。

本実行委員会は、1625年4月27日に輝元公が亡くなられてから本年で400年の節目を迎えることを契機に、生前のご偉業を広く知っていただくこと、また、その功績を長く後世に伝えることを目的に、様々な活動を展開してまいります。

令和7年1月29日

萩市長 田中 文夫

記者発表（配付）資料

令和7年1月28日

所 属 課	事務局長	課 長	担 当	連絡先
萩市教育委員会 文化・生涯学習課	植村 正	小野彰彦	平田敏郎	0838-26-5636

件 名	萩ユネスコ協会 令和7年新春の集い文化講演会の開催について
-----	-------------------------------

萩ユネスコ協会新春の集い文化講演会が、下記のとおり開催されますのでお知らせします。
なお、会員以外の方も参加できます。

■目 的：世界を友愛と信頼のきずなで結び、教育・科学・文化の発展に努めようというユネスコ活動の趣旨に基づき、文化講演会を開催することでユネスコ会員の研修と、萩ユネスコ協会の活動への啓発を図る。

■日 時：令和7年2月1日（土） 午後2時10分～午後3時

■会 場：萩市総合福祉センター 多目的ホール

■演 題：『花と器は歌い、テーブルは笑う～萩の暮らしの習わしを伝える～』

■講 師：いろどりすと 野村真由美 氏

■講師略歴：

いろどりすとノーム 主宰

食空間コーディネーター、フラワーデザイナー

テーブル空間ディスプレイ演出師

家庭料理研究家、創作おもてなし茶道家

裏千家専任講師、UCC コーヒープロフェッショナル

小笠原流煎茶道講師



【受賞歴・活動歴】

東京ドームテーブルウエアフェスティバル 2016

第24回テーブルウエア大賞優しい食空間コンテスト 佳作受賞

東京ドームテーブルウエアフェスティバル 2018

第26回テーブルウエア大賞優しい食空間コンテスト 佳作受賞

2010年 ドームやきものワールド テーブルコーディネートコンテスト 入選

その他多数テーブルコンテスト&フラワーコンテスト受賞

■参 加 費：無料（定員30名程度）

■申し込み・問い合わせ：萩市教育委員会 文化・生涯学習課内

萩ユネスコ協会 事務局 TEL（0838）25-3590

学校（幼稚園）情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校（幼稚園）へ！ホットな情報を紹介します。

発信 令和 7年 1月27日

学校（園）名	萩市立越ヶ浜小学校		
校長名	小西 恵理	担当者	弘 恵子
所在地	萩市大字椿東 6 0 8 8 番地		
連絡先等	TEL	0838-25-0243	FAX 0838-25-0290
	学校ウェブサイトアドレス ※開催の中止や延期、場所の変更等をお知らせします。 https://sites.google.com/edu.city.hagi.lg.jp/koshisyau		

件 名	感謝の言葉を贈ろう ～己書に挑戦～
内 容	6年生が、本校の卒業生である浜村素弘さん（己書 はぎ道場 代表）に己書を教えていただきます。6年生にとっては卒業1ヶ月前になります。これまで支えてくれた家族へ感謝の気持ちを込め、自分の書きたい言葉を書いて贈ります。 以下の日程で行いますので、お知らせいたします。
日 時	2月10日（月）10：35～11：55 己書の説明 ⇒ 紙に練習 ⇒ 色紙に色を塗る ⇒ 色紙に文字を書く ⇒ 落款の書き方の説明 ⇒ 落款を書く ⇒ 総評 ⇒ 記念撮影
場 所	越ヶ浜小学校3階 学習室
参加者	6年児童5名、教員3名、指導者2名
その他	
（参考事項）	※日時・内容等の変更があることがありますので、学校ウェブサイトをご確認ください。 ※天候等の理由で開催日時を変更することがあるので、取材されるときは事前に学校へ連絡してください。

記者発表（配付）資料

令和7年1月29日

所属部課	部 長	課 長	係長・担当	連絡先
萩市総合政策部 おいでませ、豊かな暮らし応援課	肌野 次雄	大平 憲二	堀 理恵子	(0838) 25-3360

件 名	～暮らしを紡ぐ萩のまちで「つながる旅」をしませんか？～ 「萩・ひとに会う旅」の参加者募集について
-----	---

萩市では、平成29年度から、既存の観光コンテンツとは一味違う「ヒト」「コト」「モノ」に出会う「ご縁の旅」として、体験や交流を通じて地域の人と関わり、新しい価値観に触れ、自分らしく生きるヒントを見つけるキッカケにさせていただくことを目的に、関係人口を創出し移住促進につなげる取組として、標記事業を毎年開催しております。旅を終えた後も、ゆるい繋がりが続くことで、萩のまちづくりの新しい仲間となり、今後萩の活力として萩と関わっていただけることを期待できることから、この旅への参加者を下記により募集します。

はぎポルトSNSや移住スカウトサービス「SMOUT」、オンラインイベントなどでもPRを行います。

記

1. 日 時：令和7年3月15日（土）～3月16日（日）1泊2日
2. 事業主体：山口県萩市
3. 旅行企画・実施：はぎまえ 698 トリップ
4. 募集定員：10人
※応募多数の場合、エントリー時に記入の内容から選考します。
5. 応募条件：県外に在住の方
6. 参加費用：御一人様 5,000円
※1泊3食付・税込
7. 応募締切：令和7年2月16日（日）
8. 内 容：別紙チラシ参照
9. 申込方法：申し込みフォームから
申し込みください。



詳細はこちら↑



申込はこちら↑

— つながるローカル旅 —

山口県
萩市

はぎ
萩・ひとに会う旅

2025 3.15土 ▶ 3.16日

自宅を改装し、
夫婦で営む
帽子屋さん

ツアー料金
5,000円 1泊3食付
※税込

募集締切
2.16日
17時まで！

はぎ 萩・ひとに 出会う旅

A trip to meet people in Hagi

自宅を改装し、夫婦で営む帽子屋さん



山奥にある古民家カフェでゆったり時間



自然農栽培の畑でオープンサンド作り



萩のふるさとごはん、おかあさんから教わる



暮らしを紡ぐ萩のまちで
「つながる旅」をしませんか？
また会いたくなる人、
また行きたくなる場所が
このまちで見つかるはず！

Hagi
Yamaguchi



萩ってどんなまち？

海、山、川の豊かな自然に囲まれ、「なんでもある」と言われるほど多様な資源を持っています。歴史的な町並みだけでなく、萩の暮らしに触れながら魅力的なまちの「ひと」に出会いましょう！

ツアー日程

2025

03.15^{Sat} - 03.16^{Sun}

ツアー料金

5,000円 税込 ※1泊3食付

募集定員 10名程度

交通費補助あり

集合場所までの交通費は自己負担となりますが、『YYターン！支援交通費補助金/居住地域別に往復交通費の一部を補助（福岡県・広島県居住者は高速道路利用料金も対象）』が申請できます！（1年度につき1人1回限り。要件あり）

応募締切

2.16^{Sun}

17時まで！



事業主体：山口県萩市

旅行企画・実施：山口県知事登録旅行業第地域-135号 はぎまえ698トリップ（山口県萩市福井下3944-1）
（一社）全国旅行業協会正会員 <募集型企画旅行実施可能区域> 萩市・山口市・長門市・美祿市・阿武町・益田市・津和野町

はぎ 萩・ひとに 出会う旅

A trip to meet people in Hagi

日程 2025
03.15 Sat - 03.16 Sun
料金 **5,000円** 税込
※1泊3食付

※当日受付時に現金にてお支払いください
※集合場所までの交通費は自己負担となりますが、
「YY ターン」支援交通費補助金 / 居住地域別に往復交通費の一部を補助（福岡県・広島県居住者は高速道路利用料金も対象）が申請できます
（1年度につき1人1回限り、要件あり）

【集合場所】萩・明倫学舎（山口県萩市江南602）
【宿泊】萩ゲストハウス ruco

【食事】1日目：夕食 2日目：朝食、昼食

【利用バスまたはタクシー会社】新日本観光交通（株）

【募集定員】10名程度 【最少催行人員】4名

【応募条件】山口県外に在住の方【添乗員】同行します

応募多数の場合、エントリー時の記入内容から選考致します

【お申込み方法】お申込みフォーム：https://aaine.jp/hagi-hitoni-deautabi

お電話：090-4613-9018（はぎまえ698トリップ 宮崎）

応募締切

2.16 Sun
17時まで！



お申込 QR

13:00 萩・明倫学舎に集合 1日目は川上地域へ

13:30 DIYで自宅を改修し、木工品制作や帽子屋さんを営む移住者の暮らし見学



移住までの経緯や現在の暮らしぶり、自宅を改修してご夫妻で営む帽子屋「josui」について、お話を聞きます。

josui
園田ご夫妻



14:30 山奥の古民家カフェでひと休み＆散策



川の音が聞こえる静寂感に包まれた環境での開業エピソードや、カフェを構える地区への想いをおいしいコーヒーを堪能しながら聞きます。

余白オーナー
小野電也さん



山間にあるカフェ「余白」

16:00 川上地域にある、地元で愛される温泉に入浴



17:00 萩の食材を使い、地元のお母さんから教わるふるさとごはん作りと夕食交流会



萩在住のお母さんたちや先輩移住者と一緒にクッキング。萩に伝わる郷土料理を、味わいながら全員で交流会。

萩元気食の会のみなさん



レシピブックも
お渡しします！

20:30 たくさんの出会いや移住のきっかけが生まれてきた宿に宿泊



萩ゲストハウス ruco

08:30 萩特産の夏みかんを使ったベーグルで朝食



09:30 出発

2日目は大井地区へ

ガイド
はぎまえ698トリップ
宮崎さん



10:00 自然農栽培や、蔵を改装し民泊を営むつぎはぎ農園で暮らし体験



石田さん家の夏みかん畑

元気な野菜を育てる石田ご夫妻に、移住までの経緯や暮らしぶりなどを聞きます。民泊施設やフリーペーパーなど、多彩に展開する「つぎはぎ農園」についても紹介。

つぎはぎ農園
石田ご夫妻



11:00 採りたて野菜でオープンサンド作り＆昼食



野菜を収穫後、人気パン屋「yuQuri」のパンで、オリジナルのオープンサンド作り。旬を迎える夏みかんの搾りたてジュースと共に、のどかな景色を見ながらみんなでランチ。

yuQuri オーナー
中原昌代さん



13:30 地域の人、空き家などの情報が集まる「はぎポルト - 暮らしの案内所 -」で旅の振り返り



萩の情報が集まる施設の案内とスタッフをご紹介します。旅の振り返りと、この旅で感じたことをみんなでシェアします。

萩市おいでませ、
豊かな暮らし応援課
のみなさん



15:00 ツアー終了＆解散

注意事項

- 当ツアーは、萩市内のみを取り扱ったツアーです。居住地から当ツアーの発着地点（萩・明倫学舎）までの交通手段につきましては、ご参加者自身でご手配いただきますようお願いいたします。
- ツアー終了後にアンケートを実施しますので、ご回答をお願いします。集計したアンケートの情報につきましては、今後のツアーにおける満足度向上に活用させていただきます。
- 食物アレルギーなどのご事情には、基本的な行程の中でできるだけ対応を検討しますが、食材や環境により限りがありますのでご了承ください。また、事前に詳細確認のご連絡をさせていただきますので、ご対応をお願いします。 ● 37.5度以上の発熱や体調不良の場合、ツアーのご参加をお控えいただくことがあります。 ● 天候や感染症などにより、ツアー内容を変更、または中止する場合があります。

旅行条件書（要約）※お申し込みの際は、必ず旅行条件書（全文）をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込みください。

●募集型企画旅行契約 / この旅行ははぎまえ698トリップ（山口県萩市福井下3944-1 山口県知事登録旅行業第地域135号。以下「はぎまえ」という。）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様ははぎまえと募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及びはぎまえ旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。●旅行のお申し込み及び契約成立時期 / (1) お申し込み（旅行契約）をしようとするお客様は、はぎまえが準備した予約専用ページにおいて、はぎまえが定める方法により予約の申し込みをするものとし、その際の申込金は不要です。(2) 旅行契約は、はぎまえが契約の締結を承諾したときに成立するものとします。●旅行代金に含まれるもの / 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金、体験代、入場料及び消費税等諸税。これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません（コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません）。●特別補償 / はぎまえは、はぎまえ又ははぎまえが手配を代行した者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。・死亡補償金：1,500万円・入院見舞金：2～20万円・通院見舞金：1～5万円・携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円（但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします）。●個人情報の取扱について / はぎまえ及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただきますが、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。この他、はぎまえ及び販売店では①はぎまえ及びはぎまえと提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内②旅行参加後のご意見やご感想のご提供のお願い③アンケートのお願い④統計資料の作成にお客様の個人情報を利用させていただきますことがあります。●旅行条件・旅行代金の基準 / この旅行条件は2025年1月16日を基準として、旅行代金は2025年1月16日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。はぎまえは、いかなる場合も旅行の再実施はいたしません。●取消料 / 旅行契約成立後、お客様のご都合で契約を解除される場合は以下の金額を取消料として申し受けます。・旅行開始前日より前日より7日～2日前：旅行代金の30％・旅行開始日の前日：旅行代金の40％・旅行開始当日：旅行代金の50％・旅行開始後または無連絡不参加：旅行代金の100％

お問い合わせ：はぎまえ698トリップ（宮崎）

萩市おいでませ、豊かな暮らし応援課

090-4613-9018

hagimae698@gmail.com

https://hagi-tourism.com/

0838-25-3360

teiiju@city.hagi.lg.jp

記者発表（配布）資料

令和7年1月30日

所 属	部 長	課 長	課長補佐	担 当	連絡先
萩市保健部 健康増進課	廣石 泰則	恩村 博文	河上屋 里美 森原 省介	恩村 博文	0838- 26-0500

件 名	山口大学 市民公開講座「心臓発作と脳卒中を防ぐために」（第2回） を開催します
-----	--

萩市は山口県内で心疾患・脳血管疾患の患者が最も多いことから、昨年10月から後期高齢者の健康診査に「心電図検査」を追加し（3年間のモデル事業）、山口大学医学部の心疾患予防のモデル事業を実施しています。

これにあわせ、山口大学と萩市で市民公開講座「心臓発作と脳卒中を防ぐために」を共同で開催します。

昨年11月4日に開催し好評だった市民公開講座の第2回目になります。

1 日 時 令和7年2月15日（土） 午後1時～午後2時30分（開場：12時30分～）
※相談ブースは午後4時まで開催。

2 場 所 萩市総合福祉センター1階 多目的ホール（市役所となり）

3 内 容

（1）講演（午後1時～午後2時30分）

講演①「心臓が原因で脳梗塞！？心房細動のサインを見逃さない！」

講師 縄田 純也（山口大学医学部附属病院 第二内科診療助教）

講演②「あなたの脳、大丈夫！？心原性脳塞栓症の予防と治療」

講師 かなや ひろこ 妃呂子（都志見病院 脳神経外科）

（2）体験ブース（午後2時30分～午後4時）

健康チェックや心臓に良い食事・運動の紹介、おくすりに関する相談コーナーなど、各ブースで専門職による相談やリハビリ体験ができます。

○看護師ブース 血圧測定、パネル展示、日常生活でのアドバイスなど

○栄養士ブース クイズ、脳・血管に良い食事の紹介など

○理学療法士ブース 心臓と脳に良いエクササイズの紹介など

○薬剤師ブース おくすりに関する質問受付など

○脳卒中なんでも相談室 脳卒中療養相談士が相談をお受けします。

4 参 加 費 無料

5 申し込み 不要

6 問い合わせ 山口大学第二内科事務室 電話0836-22-2248

市民公開講座 心臓発作と脳卒中を防ぐために

日時: 2025年2月15日(土) 13:00～14:30 (開場12:30)

※ブースは16:00まで開催

場所: 萩市総合福祉センター

萩市大字江向510番地 TEL: 0838-25-3585

講演1: 心臓が原因で脳梗塞!? 心房細動のサインを見逃さない!

縄田 純也(山口大学医学部附属病院 第2内科 診療助教)



講演2: あなたの脳、大丈夫!? 心原性脳塞栓症の予防と治療

金谷 妃呂子(都志見病院 脳神経外科)



脳卒中予防のコツを学べるブースが出展! ぜひ体験しましょう!

看護師ブース: 健康チェックや日常生活でのアドバイスなど

栄養士ブース: 脳・血管に良い食事の提案など

運動療法ブース: 心臓と脳に良いエクササイズの紹介など

薬剤師ブース: おくすりに関する質問受付など

脳卒中なんでも相談室: 脳卒中療養相談士もやってくる!



●ブース出展病院

山口大学医学部附属病院・都志見病院・萩市民病院・玉木病院

参加
無料

申込
不要



お問い合わせ: 山口大学 第二内科事務室

Tel: 0836-22-2248 mail: ninai@yamaguchi-u.ac.jp

主催: 萩市、山口大学医学部附属病院 第二内科



記者発表（配付）資料

令和7年1月31日

所属部課	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市総務部 防災危機管理課	齋藤 英樹	中村 真二	田島 孝行	大槻 祥吾	0838-25-3808

件 名	萩市自衛隊入隊予定者激励会の開催について
-----	----------------------

萩市では、自衛隊入隊予定者を激励することを目的に、山口県自衛隊家族会萩支部と共催で、毎年、萩市自衛隊入隊予定者激励会を開催しています。

今年度は、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1. 日 時 令和7年2月7日（金） 午前10時00分～10時30分

2. 場 所 萩市総合福祉センター1階 多目的ホール

3. 概 要

- ・入隊予定者（4名）紹介
- ・主催者挨拶（山口県自衛隊家族会萩支部長）
- ・激励の言葉（萩市長、自衛隊山口地方協力本部長）
- ・入隊予定者決意のことば 等

記者発表（配付）資料

令和7年1月31日

所 属 部 課	部 長	部次長兼室長	課長補佐	担 当	連絡先
萩市商工観光部 文化財保護課世界文化遺産室	村田卓二	中村達也	中村浩二	藤原勝也	0838-25-3238

件 名	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録10周年記念ロゴマークについて
-----	------------------------------------

平成27年（2015年）7月に世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」は、今年（2025年）で10周年を迎えます。

この度、登録10周年を記念して、ロゴマークを作成しましたので、発表します。

ロゴマークは、10周年の記念行事や情報発信のための広報、機運醸成の取り組み等に幅広く活用していきます。

1.ロゴマーク



2.コンセプト

萩の5つの構成資産をデザインし（左から、萩反射炉、大板山たたら製鉄遺跡、恵美須ヶ鼻造船所跡、萩城下町、松下村塾）、テーマカラーの赤色は「松下村塾」で産業技術の重要性を学び、「萩城下町」から世界を駆け巡った維新の志士たちの『情熱』、「萩反射炉」や「大板山たたら製鉄遺跡」の燃え上がる『炎』、そして、10周年の『お祝い』のイメージを表現しました。

3.その他

ロゴマークについては、皆様にご使用いただけるよう、使用要領を定め、別途、萩市ホームページ等でお示しいたします。



記者発表（配付）資料

令和7年1月31日

所 属 部 課	部 長	課 長	担 当	連絡先
萩市総合政策部 ジオパーク推進課	肌野 次雄	伊藤 靖子	白井 孝明 伊藤 靖子	(0838) 21-7765

件 名	第172回直木賞受賞『藍を継ぐ海』と 萩ジオパークの関わりについて
-----	--------------------------------------

令和7年1月15日（水）に発表された第172回直木三十五賞は伊与原 新（いよはら しん）氏の短編集『藍を継ぐ海』（新潮社）が受賞しました。この『藍を継ぐ海』は日本各地の自然を舞台にした5つの短編集で、その一つに山口県萩市見島で萩焼の土を探すという作品「夢化けの島」があり、巻頭に掲載されています。

この作品執筆には萩ジオパーク推進協議会（会長：萩市長 田中文夫）が現地取材等に関わっており、今回の受賞をお祝いし、企画を実施していますのでお知らせします。

【協力の経緯】

令和4年（2022）に伊与原氏が富山大学在職していた時の教え子であるMine秋吉台ジオパーク専門員を通じて、萩焼及び見島土についての情報提供依頼があり、同年4月に行われた伊与原氏の現地取材に、萩ジオパーク推進協議会の白井専門員が対応しました。

【協力内容】

萩ジオパーク推進協議会ではジオパークの視点で萩焼について講座やツアーで取り上げてきており、その蓄積の下、見島に関する学術資料の提供、関係者との調整・アテンド、関係者から提供された萩焼の歴史資料や見島土に関する資料送付などを行いました。

【受賞記念企画展示】

日時：令和7年1月20日（月）～2月28日（金）

場所：萩・明倫学舎ジオパークビジターセンター

内容：書籍『藍を継ぐ海』、伊与原新さんによる取材の様子（パネル）、「夢化けの島」の舞台・見島紹介マップ（パネル）、見島土の成り立ち（パネル）、主人公「歩美さん」と眺める見島（パネル）、見島土とその基となった岩石、見島中学校1年生が作った見島土だけの作品、萩商工高等学校の見島プロジェクト報告書など
※展示しているパネルについては、萩ジオパーク推進協議会WEBページで閲覧、ダウンロード、使用できます。

萩ジオパーク推進協議会では、今後、「夢化けの島」で紹介されている場所を訪れる「聖地巡礼」ツアーなどを企画しています。詳細が決まりましたら、お知らせしますので、取材、周知のご協力をお願いします。